

敦賀市と美浜町の

ごみの共同処理に向けて

敦賀市と美浜町は、ごみ処理の広域化と維持管理経費の低減を目的に、平成29年2月に「一般廃棄物の共同処理に関する協定」に調印しました。

この協定に基づき、両市町は準備を進めており、当初の計画のとおり今年4月からごみの共同処理を始めます。新年度からは、**美浜町内からのごみを敦賀市清掃センターで受け入れ**、市内のごみと合わせて一緒に処理を行います。



協定書に調印した洲上敦賀市長と山口美浜町長（当時）

ごみ処理量の現状

清掃センターのごみ処理量は、平成4年の開業以降増加を続け、平成15年〜18年度に年間2万8千トンの最大量を迎え、その後減少が続きました。直近の両市町の合計量は、最大時期よりも少ないため、処理能力に余裕があります。

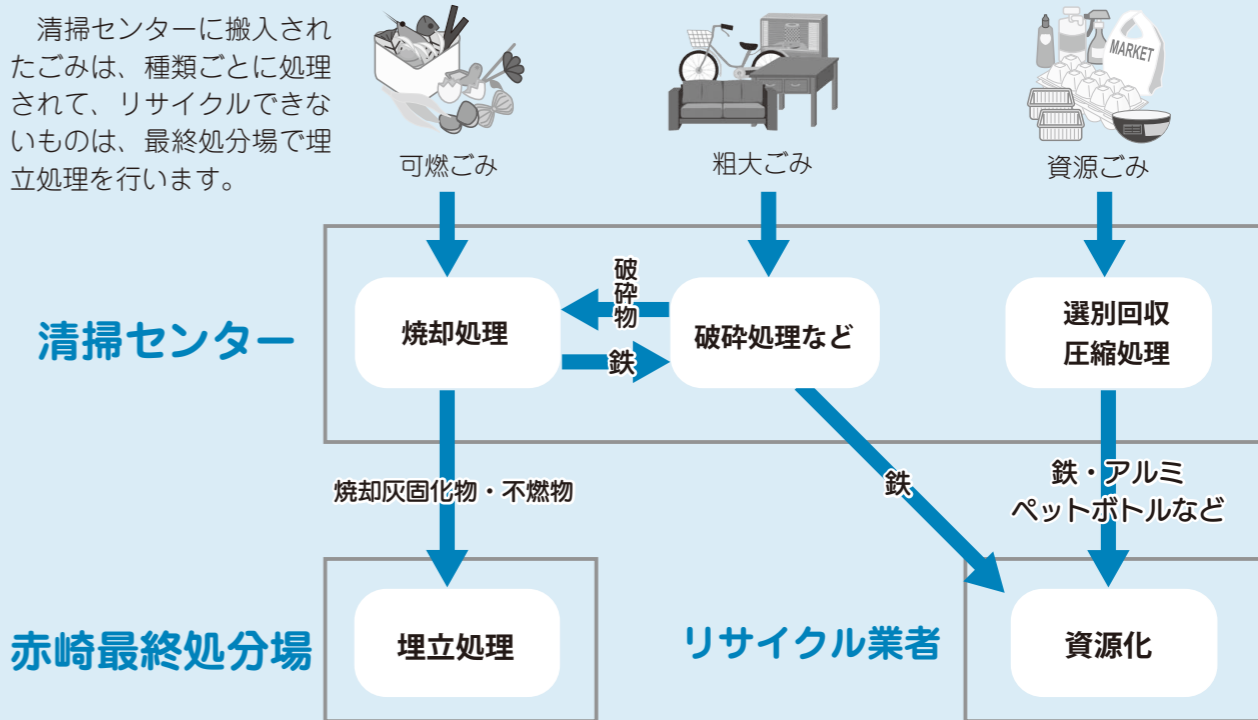
直近3年間の平均ごみ処理量

敦賀市平均	約23,140ト
美浜町平均	約3,380ト
合計	約26,520ト



両市町のごみ処理量の年間合計は上記のとおりです。共同処理を開始すると、15%程度の増加が見込まれますが、過去最大時期よりも少なく、処理能力に問題はありません。

主な一般廃棄物の処理の流れ



清掃センターの混雑傾向

例年、清掃センターの混雑は、時期により同様の傾向があります。

下記の状況をふまえ、待ち時間が少ない時期に、お持ち込みをお願いいたします。

時期	状況
1月～3月中旬	待ち時間が少ない日がほとんどです。ただし、年末年始明けの1月4日から数日間は注意が必要です。
3月中下旬	年度変わり、引っ越しに伴う不用品の廃棄などから、中旬過ぎから混雑する日が急増します。
4月～11月	混雑する日が多い期間です。特にゴールデンウィーク明け、お盆前および春秋の剪定時期は注意が必要です。雨天日は剪定枝や刈草の搬入が少ないので、比較的待ち時間は短いです。
12月	月全体で多くなります。下旬の(土)・(日)と年内受入最終の29日～30日は要注意です。



清掃センターのごみ受入窓口



新たな屋外貯留場

共同処理の準備

本年度は、粗大ごみ量の増加に備え、スペース確保を行うための新たな屋外貯留場の整備や、美浜町からのごみ搬入量を記録集計するためのごみ受入窓口の計量システムの改修を行いました。

引き続き、清掃センターでは、美浜町と繰り返し協議を重ね、令和4年度から混乱なく共同処理に移行できるよう準備を進めてまいります。

市民の皆さまへお願い

共同処理開始後は、美浜町内からのごみ持込車両（現在の1割程度）が増え、混雑具合が増加することが想定されます。

この増加に対応するため、上記の新たな屋外貯留場を一部事業者の荷降ろし場所として活用することなどにより、一般の方の待ち時間を短縮し、混雑緩和を図る予定です。

市民の皆さまには、混雑を少しでも緩和するため、次の2点について、ご協力をお願いいたします。

- ① 荷降ろしを手早くできるように、分別して積み込みましたうえで越してください。
- ② できるだけ待ち時間が少ない時期にお持ち込みください。

今後の施設共同化の見通し

令和4年度から現清掃センターで、敦賀市と美浜町のごみの共同処理が始まります。今後は施設の老朽化などにより、新しい施設の建設を予定しております。



清掃センターは、施設の老朽化が進んでいますが、平成23年度～27年度にかけて、施設の延命化工事を行っており、今後5年間程度の利用が可能です。

また、ごみの焼却残渣などを埋立処分している赤崎最終処分場は、数年程度で満杯となる見込みです。ごみのリサイクル化やごみ削減の啓発などを行いながら、スムーズに移行できるように、努めてまいります。

完成	新最終処分場	▶▶▶	令和5年度末頃
予定	新清掃センター	▶▶▶	令和8年度末頃

問合せ先 環境廃棄物対策課 ☎22-8185
清掃センター ☎21-1153

過去3年間の混雑日が確認できます

右のQRコードを読み込んでいただくか、キーワードを入力して検索してください



敦賀市 ごみ 混雑

検索

▶ 清掃センターの休業日 ◀

- ① 毎月第3日曜日
- ② 5月3日～5日
- ③ 12月31日～1月3日